

学校施設を含む公共施設の方針に係る説明会 開催結果【藤田小学校区】

7月20日(土) 開催
藤田小学校区

学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・見玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(藤田公民館)

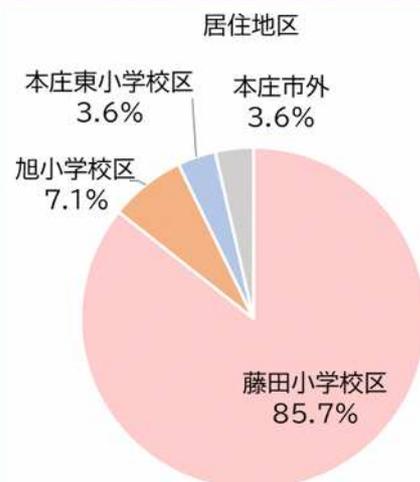
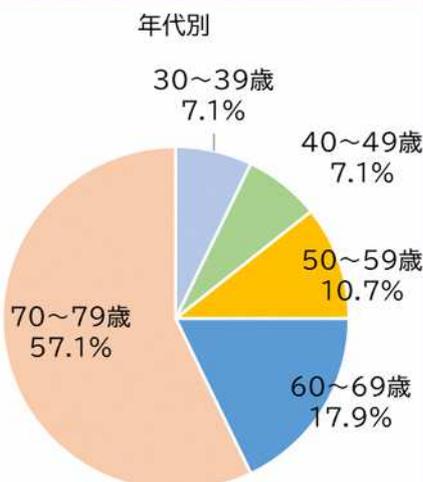
第1回として、7月20日(土)午前9時半から藤田公民館において、「藤田小学校区」の説明会が開催されました。

当日の質疑応答では、11件のご意見・ご質問をいただくとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、21人の方からご意見等をいただきました。

【開催概要】

開催日時 令和6年7月20日(土)
午前9:30～午前11:20
開催場所 藤田公民館
参加者数 29人
アンケート回答者数 28人

参加された方の属性(アンケートより)



説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

学校施設について

- 説明資料に「学習意欲は高いが学力が県平均を下回っている」とあるが、その原因は何か。またその原因を追及して対策を立てているのか。
- 学力向上については、学校の統廃合により改善が見込めるのか。
- 藤田小学校は何年後に無くなるのか。
- 藤田小学校と本庄東小学校までの通学距離がほぼ同じ場合、現在は藤田小学校に入学することになるが、統合されるなら最初から本庄東小学校に通うことは可能か。
- 藤田小学校と本庄東小学校への通学距離がほぼ同じ所に住んでいるので、藤田小学校ではなく本庄東小学校に通うためにはどのような手続が必要なのか。
- こどもたちが6年間通う途中で統合になる場合、みんなが安心してスムーズに統合できるようにしてほしい。
- 学校が無くなるということは地域が疲弊するのではないか。地域がこれ以上衰退しないようにどのように維持していくのか。それについて、今回の資料に何も記載されていない。
- 地区で育ち、地元の公共施設、学校に愛着のある住民が多い。解体・廃止の前には建物見学会を行う、写真などを残して新施設で保管するなど、心情に寄り添う対応が必要かと思う。
- 大規模校にするのではなく、小規模でゆったりと学校生活を過ごしてほしい。
- 本庄東小学校や北泉小学校区を見直して生徒を逆に藤田小学校に迎えてはどうか。
- 小学校が無くなることは、地域の活力が無くなると思う。本庄市全体にとっても、地区毎に特色のある場所が無くなることだと思う。
- 不登校の問題、学力低下の問題は大規模校に多くあると思う。
- 本庄で育つこどものために、どうぞ見直していただけたら幸いです。
- 藤田地区には公園がないので、藤田小学校跡地に公園機能(遊具等)も付けて欲しい(小学校の遊具を残すなど)。
- 母校が無くなるのはとても切ないの一言です。全国的に少子化が見えて、実感した1日でした。
- 新しい公民館や小学校には、保護者や利用者が駐車場を利用することが考えられるため、車をスムーズに駐車できる場所の確保をお願いする。安全な送迎ができるよう希望する。
- 事前の対応はされるかもしれないが、どうしても大が小を上回る。藤田、仁手のこどもたちが統合して本庄東小学校に行ってもものびのび育ててくれることを願う。半世紀も前に藤田小学校から本庄東中学校に進学した時も、本庄東小学校からの人数が多いので、少ない学校からきた人たちは、精神的にプレッシャーを感じる人が多い。こどものことを第一に考えてもらえることを願う。
- スクールバスの安全走行を希望する。
- 校歌は新しく作ってほしい。
- 学校統合の前の交流の充実の話を信じているので、よろしくお願いします。

公共施設について

- 現在、共和公民館を利用して活動しているが、今後の活動の場について、市としてはどのように考えているのか。
- 学校の統廃合など、公共施設を取り巻く大きな変化が起きているので、情報の共有については先手を打って行ってほしい。
- 公共施設の統廃合について、相談窓口などを市役所に設けて、誰でも気軽に相談できるようにしてほしい。
- 各小学校跡地に公民館を移転すると記載されているが、別の資料では3箇所の公民館を統合して仁手小学校の跡地に建設すると記載されている。どちらが市の本音なのか。
- 今日の説明会で意見を聞いただけで、この計画を承認したということにはならない。地域の人たちが自主的に話をする場を設けてほしい。どういうまちづくりを進めていくか、地域で話し合う場を設けてほしい。
- 公民館は、近い所にあった方が使いやすいと思う。
- 今後も今の状況に合わせて見直しをしてほしい。
- 公民館は3か所に残してほしい。

その他

- 説明会の案内が市ホームページに載っていたが、以前行ったアンケート調査の説明会かと思って参加した。開催の案内についてはもう少し分かりやすくしてほしい。
- 国道17号バイパスが完成すると、バイパスより北側は更に過疎化が進むため、何か対策を行ってほしい。
- 市全体の説明をしていたが、小学校区ごとに説明会を開催しているので、藤田小学校の区の説明に時間を使ってほしかった。
- この計画が市民の生活がより良くなるよう望む。よろしく願います。
- 説明会を何回もやってほしい。
- この説明会を知らない方が多かったので、本庄市のLINEでもお知らせした方がいいと思う。
- 今日の資料は本日参加したためもらったのか、各家庭でも配布したら良い気がする。
- 本庄市の公共施設を見直し、準備された資料に敬服する。今後も本庄市の良き方向に向かって取り組んで欲しい。我々市民は税金をしっかりと払っていく覚悟です。
- 見直しスケジュール理解できた。
- 説明会の内容ではないが、参加者が高齢者の方が多いように思った。
- 説明は分かりやすかった。
- 意見を聞く機会はどうか難しいと思った。回数が多ければ良いと思いませんが…。
- より良い方向になるように地域全体で討議が必要です。思いは一つです。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157
本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690